

## 当面の需給対策としての緊急課題（イメージ）

委員提出資料

	短期的（今夏に向けて）	参考：中長期的課題として緊急に検討を開始すべきテーマ
府・市でできる	<ol style="list-style-type: none"> <li>東京都電力対策緊急プログラムと同等の対策の展開 <ul style="list-style-type: none"> <li>照明照度の見直し</li> <li>空調 28℃の徹底（顧客エリアへの拡張）等々</li> </ul> </li> <li>電力への情報開示規定の活用(府温暖化条例)</li> <li>節電・省エネ投資への優遇 <ul style="list-style-type: none"> <li>固定資産税減免、規制緩和</li> </ul> </li> <li>府市施設での節電</li> <li>電力使用削減への補助金支払い</li> <li>市民・府民への節電協力要請</li> <li>市民・府民の節電環境整備</li> <li>上記施策の関西広域連合地域内への展開要請</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京都気候変動対策の大阪での展開（キャップ&amp;トレード制度、地球温暖化対策報告書制度）</li> <li>再生可能エネルギー導入拡大策</li> <li>地方環境税（節電・省エネのための電力税等）</li> <li>関西広域連合関連</li> </ul>
関電に求める	<ol style="list-style-type: none"> <li>自家発電からの電力購入の深耕（他地域も含め）</li> <li>揚水発電の拡大</li> <li>DR 取引の導入</li> <li>ネガワット入札制度の導入</li> <li>電力需要情報公開の拡充 <ul style="list-style-type: none"> <li>翌日以降の電力需要予測公表</li> <li>リアルタイム電力需要公表</li> <li>前日以前の電力需要結果データの公表</li> </ul> </li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スマートメーターの普及（国際標準の安価な機器調達の工夫）</li> <li>前日届出制リアルタイム精算制度の導入を含めたピーク時対策の本格化</li> <li>公正な送電線の敷設及び運用のための発送電分離を含めた対応策</li> <li>徹底的なコスト低減</li> <li>LNG タンクの使用開放</li> </ul>

	短期的（今夏に向けて）	参考：中長期的課題として緊急に検討を開始すべきテーマ
第三者に求める	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 他社（中部・中国・北陸電力）からの融通追加</li> <li>2. 他社域内の自家発電業者からの電力購入の深耕</li> </ol>	
政府に求める	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全国的融通の深耕</li> <li>2. 関電への大飯原発停止時の対策指示</li> <li>3. 電力使用制限令の発動準備 （生産影響を及ぼさない「賢い電力使用制限令」の検討）</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公取委による優越的地位の濫用調査（大口顧客への値上げに際し）</li> <li>・ 電力料金値上げ審査の際の領収書一枚までのチェック</li> <li>・ 経産省からの電力事業規制権限の移管（電力と癒着していない独立性の高い規制機関）</li> <li>・ 家庭用も含めた小売自由化</li> <li>・ 発送電分離</li> </ul>